

結果の概要

1 金銭による供託

平成29年度以降における全国の法務局及び地方法務局で取り扱った金銭による供託（以下「供託金」という。）の受払高の推移は、第1表のとおりである。

(1) 受高について

令和4年度の供託金の受高件数は、22万2124件であり、対前年度比で22.8%減少している。他方、金額は、3369億2781万円であり、対前年度比で9.1%増加している。

平成29年度を100とした指数では、件数は58.7ポイント、金額は118.2ポイントとなっている。

(2) 払高について

令和4年度の供託金の払高件数は、24万6461件であり、対前年度比で3.0%減少している。他方、金額は、2536億3880万円であり、対前年度比で40.0%増加している。

平成29年度を100とした指数では、件数は111.1ポイント、金額は162.0ポイントとなっている。

(3) 利息払渡認可高について

令和4年度の供託金の利息払渡認可高件数及び金額は、6万4765件、2990万円であり、対前年度比でそれぞれ6.1%、38.3%減少している。

平成29年度を100とした指数では、件数は44.3ポイント、金額は22.0ポイントとなっている。

第1表 供託金受払高の推移

(金額単位 百万円)

年 度	受 高		払 高		利息払渡認可高		対前年度増減率(%) (△は減)					
							受 高		払 高		利息払渡認可高	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
平成29年度	378,195	284,935	221,853	156,599	146,129	132	-	-	-	-	-	-
30	338,426	268,244	242,899	173,224	154,436	151	△ 10.5 (89.5)	△ 5.9 (94.1)	9.5 (109.5)	10.6 (110.6)	5.7 (105.7)	14.4 (114.4)
令和元年度	346,630	321,794	235,262	239,006	144,776	143	2.4 (91.7)	20.0 (112.9)	△ 3.1 (106.0)	38.0 (152.6)	△ 6.3 (99.1)	△ 5.3 (108.3)
2	275,720	356,117	234,819	207,074	76,718	127	△ 20.5 (72.9)	10.7 (125.0)	△ 0.2 (105.8)	△ 13.4 (132.2)	△ 47.0 (52.5)	△ 11.2 (96.2)
3	287,709	308,815	254,085	181,143	68,972	47	4.3 (76.1)	△ 13.3 (108.4)	8.2 (114.5)	△ 12.5 (115.7)	△ 10.1 (47.2)	△ 63.0 (35.6)
4	222,124	336,927	246,461	253,638	64,765	29	△ 22.8 (58.7)	9.1 (118.2)	△ 3.0 (111.1)	40.0 (162.0)	△ 6.1 (44.3)	△ 38.3 (22.0)

(注) 括弧内の数値は、平成29年度を100とした指数である。

2 有価証券による供託

平成29年度以降における全国の法務局及び地方法務局で取り扱った有価証券による供託（以下「供託有価証券」という。）の受払高の推移は、第2表のとおりである。

(1) 受高について

令和4年度の供託有価証券の受高件数は、242件であり、対前年比で5.7%増加している。他方、券面額は、7億8166万円であり、対前年度比で1.6%減少している。

平成29年度を100とした指数では、件数は139.9ポイント、券面額は57.9ポイントとなっている。

(2) 払高について

令和4年度の供託有価証券の払高件数は、88件であり、対前年比で4.3%減少している。他方、券面額は、4億9760万円であり、対前年度比で28.4%増加している。

平成29年度を100とした指数では、件数は108.6ポイント、券面額は76.9ポイントとなっている。

(3) 利札払渡認可件数について

供託有価証券の利札払渡認可件数は、平成29年以降0件が続き、令和3年度は4件となったが、令和4年度は0件となった。

第2表 供託有価証券受払高の推移

(金額単位 百万円)

年 度	受 高			払 高			利札払 渡認可 件 数	対前年度増減率(%) (△は減)													
								受 高			払 高			利札払 渡認可 件 数							
	件 数	枚 数	券 面 額	件 数	枚 数	券 面 額		件 数	枚 数	券 面 額	件 数	枚 数	券 面 額								
平成29年度	173	9,195	1,349	81	2,119	646	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
30	238	10,307	1,081	89	1,861	441	-	37.6	12.1	△ 19.9	9.9	△ 12.2	△ 31.7	-	(137.6)	(112.1)	(80.1)	(109.9)	(87.8)	(68.3)	(0.0)
令和元年度	226	10,881	952	79	6,056	366	-	△ 5.0	5.6	△ 11.9	△ 11.2	225.4	△ 17.0	-	(130.6)	(118.3)	(70.6)	(97.5)	(285.8)	(56.7)	(0.0)
2	215	8,367	767	100	2,673	467	-	△ 4.9	△ 23.1	△ 19.4	26.6	△ 55.9	27.6	-	(124.3)	(91.0)	(56.9)	(123.5)	(126.1)	(72.3)	(0.0)
3	229	11,232	794	92	4,251	387	4	6.5	34.2	3.5	△ 8.0	59.0	△ 17.1	-	(132.4)	(122.2)	(58.9)	(113.6)	(200.6)	(59.9)	(0.0)
4	242	7,537	781	88	4,182	497	-	5.7	△ 32.9	△ 1.6	△ 4.3	△ 1.6	28.4	△ 100.0	(139.9)	(82.0)	(57.9)	(108.6)	(197.4)	(76.9)	(0.0)

(注) 括弧内の数値は、平成29年度を100とした指数である。

3 振替国債による供託

平成29年度以降における全国の法務局及び地方法務局で取り扱った振替国債による供託（以下「供託振替国債」という。）の受払高の推移は、第3表のとおりである。

(1) 受高について

令和4年度の供託振替国債の受高件数は、101件であり、対前年度比で9.8%増加している。他方、金額は、311億4805万円であり、対前年度比で16.6%増加している。平成29年度を100とした指数では、件数は57.4ポイント、金額は177.1ポイントとなっている。

(2) 払高について

令和4年度の供託振替国債の払高件数及び金額は、342件、506億6902万円であり、対前年度比でそれぞれ8.2%、137.3%増加している。

平成29年度を100とした指数では、件数は63.3ポイント、金額は90.3ポイントとなっている。

(3) 償還について

令和4年度の償還件数及び金額は、273件、252億9142万円であり、対前年度比でそれぞれ23.0%、72.3%増加している。

平成29年度を100とした指数では、件数は76.0ポイント、金額は51.2ポイントとなっている。

第3表 供託振替国債受払高の推移

(金額単位 百万円)

年 度	受 高		払 高		償 還		対前年度増減率(%) (△は減)					
							受 高		払 高		償 還	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
平成29年度	176	17,587	540	56,099	359	49,439	-	-	-	-	-	-
30	150	33,560	417	63,268	283	39,748	△ 14.8 (85.2)	90.8 (190.8)	△ 22.8 (77.2)	12.8 (112.8)	△ 21.2 (78.8)	△ 19.6 (80.4)
令和元年度	75	14,673	456	60,644	339	53,061	△ 50.0 (42.6)	△ 56.3 (83.4)	9.4 (84.4)	△ 4.1 (108.1)	19.8 (94.4)	33.5 (107.3)
2	69	26,974	432	36,998	296	23,307	△ 8.0 (39.2)	83.8 (153.4)	△ 5.3 (80.0)	△ 39.0 (66.0)	△ 12.7 (82.5)	△ 56.1 (47.1)
3	92	26,706	316	21,352	222	14,675	33.3 (52.3)	△ 1.0 (151.9)	△ 26.9 (58.5)	△ 42.3 (38.1)	△ 25.0 (61.8)	△ 37.0 (29.7)
4	101	31,148	342	50,669	273	25,291	9.8 (57.4)	16.6 (177.1)	8.2 (63.3)	137.3 (90.3)	23.0 (76.0)	72.3 (51.2)

(注) 括弧内の数値は、平成29年度を100とした指数である。